

令和7年度 第1回名寄市中小企業振興審議会会議録 (要旨)

開催日 令和7年10月21日(火曜日)

開催場所 名寄市役所 名寄庁舎 4階 第一委員会室

出席委員 審議会委員 会長 藤田 健 慈
副会長 中 尾 公 一
委員 和 田 英 則
委員 池 田 嘉 宏
委員 今 野 聖 士
委員 五十嵐 千 絵
委員 湯 川 珠 代
委員 伊豆倉 広 之
委員 木 賀 義 友
委員 遠 藤 和 之
委員 宮 窪 喜代美
委員 鎌 塚 英 則
委員 松 前 聡 美

名 寄 市 山 田 経済部長
池 田 産業振興課長
木 下 産業振興課主査
佐々木 産業振興課主事

～ 下記のとおり審議会を開催いたしました。 ～

1 開会 15:00～

2 挨拶

【藤田会長】

名寄市内の事業者及び人口も減っている中で、様々な施策や試みは実施している。厳しい財政の中から事業費を捻出していただいているので、名寄市内の事業者に還元し、活発に経済活動が行われるような形で進めていくように審議していきたい。ご協力をお願いしたい。

【中尾副会長】

人材不足など色々な面で課題が山積している。地方においても市民の生活面向上や経済発展につながる取組を今後進めていきたい。この審議会で皆様から意見をいただき、企業の発展に役立てていきたい。ご協力をお願いする。

3 報告事項

報告事項（１）について事務局より説明

【藤田会長】

名寄市の人口が平成 12 年から減り続けるような状況。事業所も同じように減少を続けている。売上を維持出来ているが、事業を行う上では人材不足だと感じている。有効求人倍率的にも、名寄が北海道の中では人がいない場所になっている。そのような非常に厳しい状況状況を踏まえ、労働人材を維持していきたいと思っているので、ご協力をお願いしたい。報告事項（１）について質問はあるか。

-----意見・質問なし-----

報告事項（２）について事務局より説明

【藤田会長】

先ず、名寄市融資制度の実績について説明いただいた。設備融資において実績の大半が車両の導入。可能であれば事業の拡大に使っていただきたいが、車が限界という印象。資金用途について考える必要はあると思う。

融資制度の実績について、質問や意見はあるか。

【事務局】

設備融資に対する支援は利子補給。一般車両は基本的には融資対象として認めておらず、専用性や事業性が高い車両のみ認めている。ここ数年通して、資金使途として車両の導入に偏ってる傾向は強い。

【藤田会長】

次に中小企業振興条例に基づく補助金制度の実績について説明いただいた。利用実績がない補助金について議論をしていきたい。

退職金制度普及促進事業は、補助金メニュー改正後、今年度初めて利用された。働く側の考えも近年は変わってきており、1つの会社に永年勤続する考えは少なくなっている。数年単位での転職も多くなっているので、新たに退職金制度を作るという風潮はなくなってきたかもしれない。

就職促進支援事業もずっと使われていないのか。

【事務局】

市の周知方法にも課題はあると感じている。人材不足が続いて状況下で全く利用実績が

ない点については、協議事項の中で皆様からご意見をいただきたい。

-----その他意見なし-----

6 協議事項

【事務局】

協議事項（１）について事務局より名寄市中小企業振興条例関係補助金の制度の見直しについて説明。委員の皆様から幅広いご意見をいただきたい。

就職促進支援事業について、利用実績が無いという説明させていただいたが、企業の皆様がどのように人材確保の取組を行っているかご意見伺って、この制度の参考にさせていただければと思っている。

【和田委員】

様々な方法を考えているが、中々人が集まらない。人材サービス会社の営業や案内も来るが、成功報酬で数十万円という費用が掛かる。それを補助金の対象にしてよいのかわからず、難しい。

【藤田会長】

運送業分野において特定技能外国人の運用が始まっているが運送業界としての反応はどうか。

【和田委員】

業界全体での取組は無く、会社毎の考え方となっている。交通ルールの教育や一定程度の言語レベルも求められるのでドライバー系は中々難しい。自身の会社としては、現時点では特定技能外国人制度の利用は考えていない。

【五十嵐委員】

採用に係るエージェントと契約して就職合同説明会への参加はしているが、市の補助金制度は知らなかった。新規雇用に係るマッチングは成功報酬型。

【藤田会長】

エージェントは転職・新卒採用などで利用するが、現行の補助金制度では金額的に有効となるか。補助金額をあげることは予算的にも難しいと思うので、違う方法を考えるべきではないか。

【五十嵐委員】

就職合同説明会に出展している大手企業等はブースの作りから素晴らしい。目を引くようなポップやブース作成に係る技術の支援があってもよい。

【藤田会長】

この補助金は人材不足の観点からも残すべきと思うので、今後も検討・協議していただきたい。

産休・育休でやめてしまう女性が多く、退職後もパートでの勤務というのが市内では多いと

感じている。年収の壁も上がってきているので、時間を増やして働くよりは、正社員になって働いてもらう環境が必要。

-----その他意見なし-----

【事務局】

名寄市中小企業振興条例関係補助金の制度統合について説明。

都市機能誘導区域・名寄地区商業地域・風連地区商業地域へ新築・増築する場合、補助の上限額が変わることを追加説明。

【藤田会長】

空き店舗情報の発信はしていないのか。前店舗の業種やどういった業種に向いているか等の詳細な情報と併せて発信していくべき。

【事務局】

商工会議所・商工会と相談・検討する。

【藤田会長】

移住促進協議会と連携は行っているのか。

【事務局】

今後、雇用促進協議会のHP作成を予定しており、その中で企業情報の掲載を予定。UIJターンの方々や名寄の子ども達に対して情報発信ツールとして考えており、移住促進協議会との連携も考えている。

【藤田会長】

住む場所も必要。商店街の店舗兼住宅が結構あるが、古くてなかなか住めないと思うが、そこを直す補助金は出ない。店舗兼に住むことができれば商店街に人が集まるのか。

【湯川委員】

1つにまとまるのはすごく良い。商店街内の移転はこの補助金ではだめなので、移転も使えるようにしてほしい。そうすればもっと商店街がまとまるのではないかな。

【伊豆倉委員】

企業活力強化支援事業・創業支援事業の補助対象経費でパソコンは基本的にだめなのか。

【事務局】

汎用性が高いものについては対象外。事業でしか使用出来ない等、専用性が高いものであれば対象になり得る。

-----その他意見なし-----

7 その他

-----報告事項・意見等なし-----

8 閉会

閉会の挨拶

【藤田会長】

制度は変わると宣伝も必要になるのでぜひ使っていただきたい。人手不足をどう解消していくかが大事。専門性の高い職にも支援をしていかなければならないのでご理解いただきながらやっていきたい。